

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	各部署で責任者を中心に管理・教育を行い、それを基に経営者が集約しながら雇用・教育・福利厚生等社員の声に耳を傾けながら関与している。						5.1					8.5		10.2							16.1	
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	法改正に沿った体制を構築しながら、従業員の相談体制を整備している。						5.1					8.5									16.1	
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	労働基準法を基に改正内容等経営者・各作業場管理者で共有し、休日出勤が伴う場合、振替休日の徹底を図り従業員の体調管理を図る。												8.5									
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在外国人労働者が在籍していないが、適切な処遇や労働環境の整備を行っている。					4.4							8.7		10.2							
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	業務のリスク等社内情報共有をしながら、工事業者に対して安全衛生に関する指導を徹底することで、環境体制を構築している。				3								8									
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	年1回、定期健康診断時に保健師による健康及びメンタルヘルス等個別指導を実施している。				3																	
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	60歳以降の雇用延長の他、女性正社員の雇用を増やしていく等、多様な労働環境を提供し従業員が活躍出来る様環境整備に取り組んでいる。							5.1					8.5		10.2							
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	従業員の教育訓練を徹底し、業務に必要な資格の取得も支援する等、技術能力の向上に力を入れている。				4	5.5							8	9								
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	労働契約法等改正内容を経営者・各部署で共有し、同一労働同一賃金の原則に沿った体制を構築。							5.5					8.5		10.2							
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	毎年、全従業員の健康診断を実施し、費用補助を行いながら健康管理を行っている。						3						8									
		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	適切に分別し提携業者に委託する事で処理を行っている。															11.6	12.4		14.1			
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	毎月請求される電気、ガスの使用料を気にしながら現状把握に努めている。												7.3				13					
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	本社で毎月の燃料、使用電力を把握、冷暖房の温度設定を従業員に周知する事で温度管理の徹底を行う。												7.2				12.4	13.3				
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	法令で規制されている有害化学物質を把握し、各現場に適切な使用に取り組む様徹底する。					3.9			6.3							11.6	12.4					

